

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01109
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学	開講場所 (キャンパス・施設)	幟町キャンパス
2. 科目名	西洋音楽史Ⅱ		
	学問分野	番 号	15 名 称 人文科学系 芸術
3. 担当教員	桂 政子 音楽学部 准教授		
4. 開講学期	前期・後期 週1コマ・通年・集中		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 27 年 10 月 3 日 (土) ~ 平成 28 年 1 月 23 日 (土) 8 時 50 分 ~ 10 時 45 分		
個別開講日	1 回目 10/3	2 回目 10/10	3 回目 10/24
	4 回目 10/31	5 回目 11/7	6 回目 11/14
	7 回目 11/28	8 回目 12/5	9 回目 12/12
	10 回目 12/19	11 回目 1/9	12 回目 1/16
	試験日 1/23	14 回目 /	15 回目 /
16 回目 /			
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 70 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>モーツァルト以降の音楽作品の流れを捉え、実際に作品を鑑賞しながら、文学におけるロマン主義が、どのようにロマン派のオペラへと発展するかを学び、さらに 19 世紀後期から 20 世紀初頭にかけてのオペラと民族主義との関係を学ぶことを目的とする。</p> <p>①モーツァルト以降のドイツオペラの流れ (ジグシュピール、ベートーヴェン) ②③ドイツ歌曲の歴史 (シューベルト・シューマン) ④フランスオペラの流れ (グラントペラ、ビゼー、オペラブフ、叙情オペラ、ベルリオーズ) ⑤19 世紀のイタリアオペラ (ロッシーニ、ドニゼッティ、ペリーニ) ⑥オペラハウスの構造、イタリア民族主義 (ヴェルディ、プッチーニ) ⑦ヴェリズモ・オペラ (マスカーニ、レオンカヴァッロ) ⑧オペレッタの起こりとその全盛期 (J. シュトラウス) ⑨日本をテーマにしたオペラ ⑩19 世紀のドイツオペラ (ウェーバー、ワーグナー) ⑪その他の民族主義 ⑫20 世紀のオペラ (シェーンベルグ)</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
10. 学習記録	交付する		交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる		
	単位数	2 単位	
	受入学年	高校 2 年生以上 (二次募集時 1 年生)	
	試験・評価	定期試験とレポート 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項			
12. 開講条件※1 あり・ない	<p>① 最少開講人数 (3 人)</p> <p>② 不開講通知日 (7 月 17 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 18 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)</p>		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 教室は 506 号室の予定。		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。